

Word 等で作成しても、白紙の様式を印刷
して「 」内に手書きでも差し支えあり
ません

記 載 例

令和 年 月 日

静岡県行政書士会
会長 様

自 認 書

建物の登記事項証明書の「所在地」欄に記載さ
れたとおりに記入する

全部事項証明書に記載された所在地「〇〇市〇区〇町字〇〇」

と、行政書士登録申請書に記入した事務所の所在地「〇〇市〇区
〇〇町〇番〇号コーポ〇〇 1 0 1」に相違があるのは、「住居表
示に関する法律」施行に
とを自認いたします。

登録申請書に記載したとおりに記入する

申請者氏名 _____ 印
(自署)

令和 年 月 日

静岡県行政書士会

会長 土田 哲 様

自 認 書

全部事項証明書に記載された所在地「
」
と、行政書士登録申請書に記入した事務所の所在地
「
」に相違があるのは、「住居表示に
関する法律」施行に伴う、住居表示の実施による違いであることを
自認いたします。

申請者氏名 _____ 印
(自署)

記載例

建物の登記事項証明書の「所有者」が自己所有以外、自己を含む複数人で所有している場合、賃貸借契約が「居住のみ」等の契約の際に所有者様から行政書士事務所として建物を使用する場合に提出する。
所有者が法人の場合は法人の印鑑証明書または登記事項証明書を添付する

使用承諾書

書類提出日を記入してください

令和 年 月 日

私（当社）の所有（使用）する下記建物を、あなたが行政書士業務を行う事務所として使用することを、承諾します。

記

- 1 建物の表示 所在 静岡県〇〇市〇区〇〇町〇〇〇〇番地〇
構造 鉄筋コンクリート造 亜鉛メッキ銅板葺
床面積 〇階の内、〇側 〇.〇㎡
- 2 使用期間 〇〇年〇月〇日 から 〇〇年〇月〇日 まで

以上

使用承諾日を記入してください

年 月 日

所有者様の自書による署名押印をお願いします

所有者（承諾者）

住所

〇〇市〇〇区〇〇町〇〇〇

氏名

〇〇〇〇

印

申請者様の自書による署名押印をお願いします

使用者（申請者）

住所

〇〇市〇〇区〇〇町〇〇〇

氏名

〇〇〇〇

印

転貸借契約(又貸し)等、所有者と申請者で結んだ契約でない場合は、こちらの記載例にしたがって作成する

記載例

使用承諾書

書類提出日を記入してください

令和 年 月 日

賃貸人〇〇〇〇が所有し、賃借人〇〇〇〇が使用する建物を、登録申請者〇〇〇〇が行政書士業務を行う事務所として使用することを下記のとおり承諾します。

記

- 1 建物の表示 所在 静岡県〇〇市〇区〇〇町〇〇〇〇番地〇
構造 鉄筋コンクリート造 亜鉛メッキ銅板葺
床面積 〇階の内、〇側 〇.〇m²
- 2 使用期間 〇〇年〇月〇日 から 〇〇年〇月〇日 まで
- 3 特記事項 (所有者〇〇と使用者〇〇との間で賃貸借契約書を作成していない場合はその旨を記載すること)

以上

使用承諾日を記入してください

年 月 日

所有者(賃貸人)様の自書による署名押印をお願いします

所有者(賃貸人) 住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇〇
氏名 〇〇〇〇 (印)

使用者(賃借人)様の自書による署名押印をお願いします

使用者(賃借人) 住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇〇
氏名 〇〇〇〇 (印)

申請者様の自書による署名押印をお願いします

使用者(申請者) 住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇〇
氏名 〇〇〇〇 (印)

記載例

※勤務先で作成していただいてご提出いただくもの

誓約書

年 月 日

静岡県行政書士会
会長 様

株式会社〇〇
静岡県静岡市〇〇-〇〇
代表取締役社長 〇〇〇〇 〇印

当株式会社〇〇の社員として勤務している「〇〇〇〇」の行政書士登録及び静岡県行政書士会入会に際して、下記のことを誓約いたします。

記

1. 行政書士として雇用しないこと及び本事務所において行政書士の業務を行わないこと
2. 行政書士業務において必要な場合は休日を与えること

以上

※注意事項

印鑑は社印とし、誓約書に押印した印鑑の証明として印鑑証明書を提出してください。
印鑑証明書が提出できない場合は添付ができない理由書を登録申請者様が作成し、
代わりとして、勤務先の登記事項証明書を添付願います。

白紙の様式を印刷してそのまま使用していただけます。

誓 約 書

令和 年 月 日

静岡県行政書士会
会長 様

登録・入会申請者

住所

氏名 (印)

今回、貴会に登録・入会するに当たり入会後も「 **現在のお勤め先の名称を記入** 」に勤務いたしますが、法の趣旨に沿って、下記条項を遵守いたします。

違背した場合は厳正なる処分を受けても異議はなく、また調査のため必要がある場合には資料を提出することを誓約いたします。

記

- 1 事務所は独立したものとし、業務内容が守秘できる構造といたします。
(行政書士法第8条、第12条)
- 2 表札は不特定多数の人が確認できる場所に掲示します。(同施行規則第2条の14)
- 3 行政書士業務は他人に行わせず、自らの責任において受託し、処理をいたします。
(同施行規則第4条)
- 4 行政書士業務は、正当な理由なく遅らせたり、依頼を拒むことはいたしません。
(行政書士法第11条、同施行規則第7条、第8条)
- 5 行政書士業務の受託及び報酬の收受は、依頼者と直接行います。(同施行規則第3条)
- 6 行政書士業務の報酬は行政書士として收受します。(行政書士法第1条の3)
- 7 取扱業務についての帳簿を備え付けて記載いたします。(行政書士法第9条)
- 8 誠実にその業務を行うとともに、行政書士の信用または品位を害するような行為はいたしません。(行政書士法第10条)
- 9 私の行政書士事務所は、行政書士登録申請書に記載のとおりであり、勤務先において行政書士業務を行いません。

以上

誓 約 書

令和 年 月 日

静岡県行政書士会
会長 様

登録・入会申請者

住所

氏名 (印)

今回、貴会に登録・入会するに当たり入会後も「 」に勤務いたしますが、法の趣旨に沿って、下記条項を遵守いたします。

違背した場合は厳正なる処分を受けても異議はなく、また調査のため必要がある場合には資料を提出することを誓約いたします。

記

- 1 事務所は独立したものとし、業務内容が守秘できる構造といたします。
(行政書士法第8条、第12条)
- 2 表札は不特定多数の人が確認できる場所に掲示します。(同施行規則第2条の14)
- 3 行政書士業務は他人に行わせず、自らの責任において受託し、処理をいたします。
(同施行規則第4条)
- 4 行政書士業務は、正当な理由なく遅らせたり、依頼を拒むことはいたしません。
(行政書士法第11条、同施行規則第7条、第8条)
- 5 行政書士業務の受託及び報酬の收受は、依頼者と直接行います。(同施行規則第3条)
- 6 行政書士業務の報酬は行政書士として收受します。(行政書士法第1条の3)
- 7 取扱業務についての帳簿を備え付けて記載いたします。(行政書士法第9条)
- 8 誠実にその業務を行うとともに、行政書士の信用または品位を害するような行為はいたしません。(行政書士法第10条)
- 9 私の行政書士事務所は、行政書士登録申請書に記載のとおりであり、勤務先において行政書士業務を行いません。

以上

8 士業以外(※ 1)の士業や、その他一般法人内の一室
に事務所を設ける場合に提出する誓約書

〔書式例 9〕

※ 8 士業…弁護士、弁理士、司法書士、行政書士、税理士社会保険労務士、
土地家屋調査士、海事代理士

(例：〔法人等の事務所内に事務所を設ける場合〕)

誓 約 書

静岡県行政書士会

会長

殿

登録・入会申請者

住 所

氏 名

㊞

今回、貴会に登録・入会するに当たり事務所を「
事務所内に設置しますが、雇用されたり名義を貸したりせず、下記条項を遵守いたし
ます。

違背した場合には厳正なる処分を受けても異議はなく、また調査のため必要がある
場合には資料を提出することを誓約いたします。

記

- 1 事務所の入口は専用とし、表札は不特定多数の人が確認できる場所に掲示します。
- 2 事務所は独立したものとし、業務内容が守秘できる構造といたします。
- 3 業務の受託及び報酬の収受は、依頼者と直接行います。
- 4 業務の報酬は自己の収入とし、所得税の確定申告を行います。
- 5 取扱業務についての帳簿を備えつけて記載いたします。

〔書式例9〕

（例：〔法人等の事務所内に事務所を設ける場合〕）

誓 約 書

静岡県行政書士会

会長 殿

登録・入会申請者

住 所

氏 名 ㊟

今回、貴会に登録・入会するに当たり事務所を「 」の事務所内に設置しますが、雇用されたり名義を貸したりせず、下記条項を遵守いたします。

違背した場合には厳正なる処分を受けても異議はなく、また調査のため必要がある場合には資料を提出することを誓約いたします。

記

- 1 事務所の入口は専用とし、表札は不特定多数の人が確認できる場所に掲示します。
- 2 事務所は独立したものとし、業務内容が守秘できる構造といたします。
- 3 業務の受託及び報酬の収受は、依頼者と直接行います。
- 4 業務の報酬は自己の収入とし、所得税の確定申告を行います。
- 5 取扱業務についての帳簿を備えつけて記載いたします。

共同 合同 事務所届出について

1. 共同事務所・合同事務所の区別

共同事務所……………行政書士が複数で、同一室内に事務所を設置する場合。

合同事務所……………行政書士が他士業者と、同一室内に事務所を設置する場合。

2. 共同・合同事務所届出の添付について

○ 登録申請者が事務所を共同 ・ 合同事務所として使用する場合には、

「共同・合同事務所届出」及び「誓約書」（別紙様式）を申請書に添付する。

3. 記載上の注意

○ 申請者の ㊦ は変更登録申請書の場合には、職印を押すこと。

同一の事務所設置者も職印を押すこと。

○ 2 の欄には、登録申請者とともに業務を行う者の氏名、その士業名を記

入すること。

○ 3 の諸経費の分担方法は、事務所使用料（家賃）・光熱費等の分担方法を

記入すること。

〔書式7〕

令和 元年 12 月 16 日

日本行政書士会連合会
会 長 殿

登録申請者
住 所 東京都港区虎ノ門4丁目1番地28号
事務所 東京都港区虎ノ門4-1-28
所在地
事務所電話番号 090-1234-5678

氏 名 行政 花子

花子
行政

申請書と同一の印鑑を
押印すること。

共 同
事務所届出
合 同

下記のとおり共同・合同事務所を設置いたしますので届出します。

記

1 事務所所在地

東京都港区虎ノ門4-1-28

印鑑登録がない場合を除き
職印を押印すること。

2 事務所設置者名

資 格	氏 名	職印	備 考
行政書士	行政 一郎	一 士 行 郎 行 政 印 政 書	
税理士	行政 一郎	行政 一郎	
税理士	税理士法人 〇〇〇事務所	税理士 法人〇 〇〇印	

※職印を調製していない場合は認印を押印すること

※法人との合同事務所の場合は、法人印（法人代表者印可）を押印すること

3 事務所諸経費の分担方法

折半とする、按分とする等

以上

〔書式7〕

令和 年 月 日

日本行政書士会連合会
会 長 殿

登録申請者
住 所
事務所
所在地
事務所電話番号

氏 名 ㊞

共 同
 事務所届出
合 同

下記のとおり共同・合同事務所を設置いたしますので届出します。

記

1 事務所所在地

2 事務所設置者名

資 格	氏 名	職印	備 考

※職印を調製していない場合は認印を押印すること

※法人との合同事務所の場合は、法人印（法人代表者印可）を押印すること

3 事務所諸経費の分担方法

以上

[書式 10]

(例：[他の士業者と同一場所に事務所を設ける場合])

誓 約 書

行政書士会
会 長 殿

登録・入会申請者

住 所

氏 名

印

今回、貴会に登録・入会するに当たり、他の士業者（行政書士を含む）と同一の場所に事務所を設置しますが、個人事務所であることを認識し、雇用されたり名義を貸したりせず、下記条項を遵守いたします。

違背した場合には厳正なる処分を受けても異議はなく、また調査のため必要がある場合には資料を提出することを誓約いたします。

記

- 1 表札は不特定多数の人が確認できる場所に掲示します。
- 2 同一場所に事務所を設置する他の士業者からも業務内容を守秘します。
- 3 業務の受託及び報酬の収受は、依頼者と直接行います。
- 4 業務の報酬は自己の収入とし、所得税の確定申告を行います。
- 5 取扱業務についての帳簿を備えつけ、記載・管理いたします。

以 上

年 月 日

職 名 使 用 届

日本行政書士会連合会会長殿

生年月日
氏 名

他の申請書と同一の印鑑を
押印してください

印

私は下記のとおり職務上において職名を使用しますので届け出ます。

記

氏名

職務上使用する氏名（職名）

（注）氏名欄には戸籍に記載されている氏名を記入すること

年 月 日

職 名 使 用 届

日本行政書士会連合会会長殿

生年月日

氏 名

印

私は下記のとおり職務上において職名を使用しますので届け出ます。

記

氏名

職務上使用する氏名（職名）

（注）氏名欄には戸籍に記載されている氏名を記入すること

申 立 書

令和 年 月 日

日本行政書士会連合会会長 殿

住 所

他の申請書と同一の印鑑を
押印してください

氏 名

印

下記の甲、乙は、同一人物であることを申立ていたします。

記

(甲)

(戸籍抄本に記載されている氏名)

(乙)

(行政書士試験合格証明書に記載されている氏名)

以 上

〔書式4〕

申 立 書

令和 年 月 日

日本行政書士会連合会会長 殿

住 所

氏 名

㊞

下記の甲、乙は、同一人物であることを申立ていたします。

記

(甲)

(身分証明書に記載されている氏名)

(乙)

(行政書士試験合格証に記載されている氏名)

以 上